

## 宇宙産業ビジョン2030 社会モデル実証事業

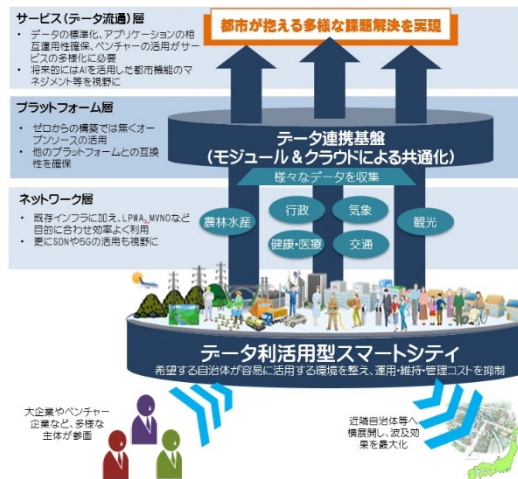
＜衛星データを活用したモデル事業の推進＞  
リモートセンシングデータや測位データ等の衛星データを活用した新たなソリューションによる効果(生産性、安全性、品質の向上等)を実証し、先進的な成功事例の創出を図りつつ、民間事業者が自立的に衛星データも用いたソリューション開発を行うきっかけとすべく、社会モデル実証事業を実施する。これまで宇宙産業に関わりの薄かったソリューション開発を担う非宇宙分野のIT事業者や、長期かつ大口のユーザとなり得る国や地方公共団体等が一体となって新たなアイデアを持ち込むことで、従来の宇宙関係者だけに閉じず、出口までを見据えた取組とする。

(中略)

本社会モデル実証事業の実施に当たっては、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省及びNICT、JAXA、AISTが一体となって、積極的かつ速やかに取組を開始することとする。

## 総務省データ利活用型 スマートシティ推進事業

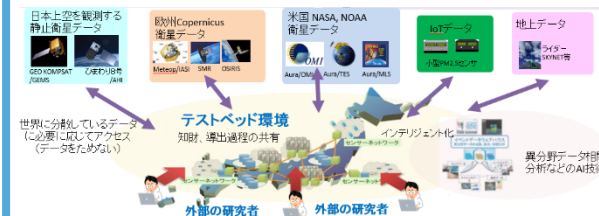
総務省は、ICTを活用したスマートシティ型の街づくりを通じて、地域が抱える様々な課題の解決や地域活性化・地方創生を実現するため、「データ利活用スマートシティ推進事業」を実施



## 宇宙×ICTに関する懇談会 宇宙データ利活用推進戦略

NICTのテストベッドを活用し、宇宙データと地上系データ等を連携した新たなサービス、アプリケーションを創出を可能とするオープンな環境を提供。

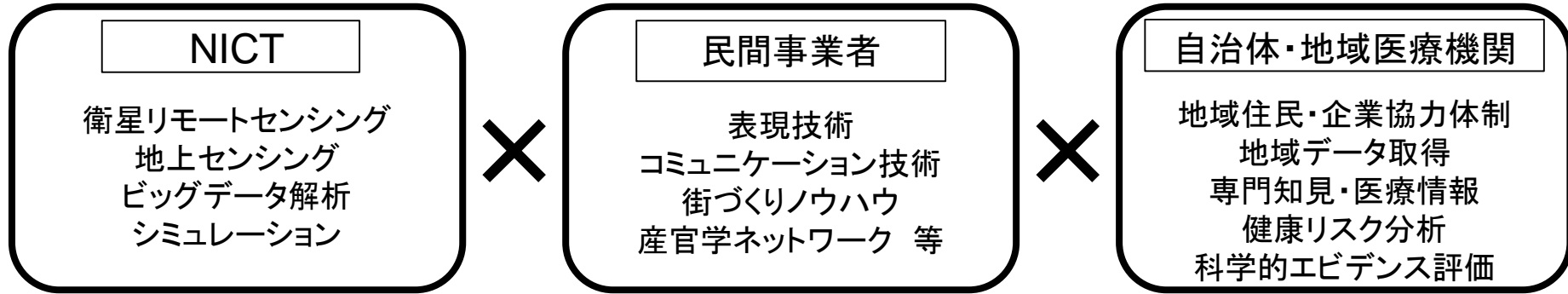
テストベッド環境を通じて、非宇宙系企業、ベンチャー企業等に対するビジネスマッチングの機会を提供。



## 宇宙データ利活用推進戦略の方向性

- ◆ NICTテストベッドの活用による宇宙データ、地上系データを連携した新ビジネス・アプリケーション創出のためのオープンな環境の提供
- ◆ 関係府省、研究機関の連携による社会実証モデル実証事業への協力、推進
- ◆ 「データ利活用型スマートシティ推進事業」のスキームを活用し、宇宙データ利活用により都市が抱える課題の解決を目指す自治体の取組を支援
- ◆ 宇宙データ利活用の先進的な成功事例の創出を目指す

# 成功事例創出のイメージ (資料2-5(三嶋構成員提出)より事務局作成)



宇宙・地上のセンシングデータとAI・ビッグデータを連携することにより  
地域の環境を見える化し、変動予測システムを実現

## サービスの付加価値化

### ●ヘルスツーリズムの開発活用

- ・ヘルスツーリズムのエビデンス取得
- ・ヘルスツーリズムの格付け
- ・ヘルスツーリズム環境アセスメント

### ●スポーツ向けサービス開発

- ・ウォーキングルートレコメンド (健康、安全)
- ・スポーツイベント環境格付け (マラソン、他)

### ●情報利活用サービス

- ・自治体の環境健康診断 (空気、水、快適性)
- ・環境良悪ランキング (観光、食、不動産)
- ・マーケティング (スキンケア、一般薬)
- ・予防レシピ連動電子ちらし配信

